

# 2016年度沼田市決算まとまる

このほど2016(平成28)年度沼田市一般会計ほか7特別会計決算書が会計管理者から市長に提出され、市長は監査委員の審査に付すため送付しました。

それによると一般会計歳入総額は23,014,223千円、歳出総額は22,222,354千円で差引額は、791,869千円でした。7特別会計を加えた総計では、歳入総額は37,817,213千円、歳出総額は36,865,435千円で、差引額は951,778千円でした。

この決算書は、監査委員の審査を経て9月市議会に提出されます。

また、財政調整基金の現金残高は、2016年度に516,681千円が取り崩され、6月現在では2,956,737千円になっています。

## 2017年度利根商の負担金は従来通り

利根沼田市町村で構成する学校組合立で運営されている利根商業高校では、一般会計で関係市町村の負担金の分賦割合は、生徒一人当たり1万円で推移してきましたが、昨年来、学校側から引き上げる方向での打診があったとのことでした。しかし先ごろ開かれた組合議会臨時会では従来通り一人1万円を乗じた額を決定するための議決を求め、全会一致で決定されました。(管内生徒数387人、負担金387万円)

### 補正予算 臨時福祉給付金総額約1億2千万円



消費税引き上げ(5%→8%)の影響2年半分1万5千円を低所得者に支給するというもので、本市では対象者が1万259人で、申請受付件数は8,850件でした。5月31日現在の支払い件数は8,077件で支給総額は1億2,115万5千円です。

消費税は所得の低い人ほど負担割合が高くなる最悪の不公平税制で、「天下の悪税」といわれています。福祉給付金より「消費税減税」が必要なのではないでしょうか。消費税は、輸出の多い大企業には消費税が「還付」されています。輸出大企業10社で7,837億円還付されており、1位のトヨタでは、5%の時は1,402億円が、8%になって2,594億円にもなっています。

## 共産党が党員拡大全県活動者会議を開催 3人区で勝利した曾根都議団長が参加



曾根都議団長

都議選の様子を報告する福手さん

日本共産党群馬県委員会は、都議選の躍進を受けて13日、前橋市勤労福祉センターで「党員拡大運動の成功めざす全県活動者会議」を開催しました。

この会議には、3人区の北区で自民党都議会幹事長の高木氏を破って当選した曾根肇都議団長と2人区の文京区で215票差で惜敗した福手裕子さんが参加し、都議選の様子を熱く語りました。

今回の都議選の特徴は、小池知事率いる都民ファーストが勝利したこともありますが、自民党が歴史的惨敗を喫し、日本共産党が前回に引き続き前進したことが挙げられます。

## 広島・長崎めざしメインコース平和大行進

13日、広島・長崎めざして沼田市役所から渋川市役所まで「核兵器廃絶平和大行進メインコース」行進が行なわれました。沼田市役所前での出発式では、横山市長、星野議長に激励を受けました。



沼田市内を進むメイン行進



市役所前での出発集会、中央横山市長

2017年7月23日 No.845

# いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料